

金栄校区まちづくり集会 開催結果報告書

開催日時	平成 24 年 8 月 2 日 (木)	19 時～20 時 30 分
場 所	金栄公民館	
参加者数	男 47 人	女 14 人 合計 61 人



1. 校区設定市政課題

課題名 (東川の防災、親水両面にわたる政策強化)

討議内容 (要約)

質問者：政枝西自治会長 柿並さん

- 1) 防災機能の向上について
- 2) 親水機能の向上について

回答者：市長

- 1) 防災機能の向上として、堆積土砂の撤去については、県の管理河川であり、県への要望を行い、状況を皆様にお伝えしている。被災箇所について復旧工事を実施し、堆積箇所は河床掘削をしている。土砂撤去について今年度は金栄大橋上流付近の予定だと聞いている。市としては、災害情報に常に注意しながら、金栄橋付近に於いては重機を待機させるなどして流木などの対応が出来るよう措置している。
工事の情報提供について、改めて、あらかじめ情報提供出来るように県に要請している。
- 2) 親水機能については、一部、低水護岸の補修をしている。県の管理河川という対応もあるが、県、市、地元との東川の親水機能の向上についての話し合いの場、ワーキング

グループを作ってはどうかと考えている。市の方で音頭を取っていきたいと考えている。

関連質問

質問者：金栄校区連合自治会長 塩見さん

金栄大橋以降、西の土居水防倉庫までの計画はどうなっているのか。

回答者：市長

今年については説明したとおりで、それ以外の所はまだ計画にいたってないと思う。一度、ワーキンググループで話し合っていく。

※再検討事項

なし

2. 地域課題

課題名（1 県道新居浜東港線交通緩和対策及び工事計画について）

質疑応答（要約）

質問者：滝の宮自治会長 白石さん

- 1) 西の土居から滝の宮区間の工事完了の時期と、滝の宮公園入口から南の工事計画はどのようなになっているか。
- 2) 県道新居浜港線と市道との交差点について、道路拡張工事後の交差点が 3 か所ある。慈眼寺入口、かわきやクリーニング付近、川西高齢福祉センター入口の交差点安全対策はどのようなになっているのか、信号機が設置される予定があるのか、右折用の車線ができるのか、また、横断歩道の予定はあるのか。

回答者：市長

- 1) 県工事であるが、H24 年度末完成を目指して工事を進めている。残り区間の中で本郷から JR を越えて、市道横水西松木線までを一区間として用地買収を行っている。踏切を越えた所の右折渋滞解消でこの区間を先に行っている。残りの区間については未定である。
- 2) 3 か所の交差点については、もともと横断歩道があった 2 か所については横断歩道を復旧、新たに信号機設置については 3 か所とも予定無し。市からの要望も出来るが地元から優先順位をつけて警察への要望をあげていただきたい。

※再検討事項

なし

課題名（2 金栄小学校プールの安全性及び老朽化について ）

質疑応答（要約）

質問者：金栄小学校 PTA 会長 村上さん

市内の学校施設の耐震工事が終了してからとのことだが、いつ頃から設計・着工になるか具体的に提示してほしい。

回答者：市長

耐震化工事は今年、全ての小中学校が終了する。グラウンドやプールの整備計画は教育委員会で作っていく。教育員会も金栄小のプールの優先度は高いと認識している。H25以降の学校施設の整備計画で位置づけをする。設計施工で2カ年かかる。

※再検討事項

なし

課題名（3 遊歩道の管理（定期的な管理）について ）

質疑応答（要約）

質問者：政枝自治会長 曾根さん

遊歩道の樹木の管理及び定期的な環境整備についてどのように考えているか。

回答者：市長

整備が完了し、これまでも地域住民、有志の方々のボランティア活動で四季折の花を植える等、活動していただいている。市ではボランティアでは手の及ばない樹木剪定とかを定期的実施している。通勤だけでなくサイクリング、ウォーキング等に使われているので、これからも快適な道路環境に取り組み、都市景観に配慮していきたいと考えている。

※再検討事項

なし

課題名（4 通勤、通学路の交通規制及び市道補修について ）

質疑応答（要約）

質問者：西の土居自治会長 佐野さん

県道新居浜港線の渋滞を避けるため、通学路になっている市道を抜け道として通行するバイクが多く、またスピードを出している。交通規制、児童の通学路での安全対策をお願いしたい。補修については対応済。

回答者：市長

警察に確認したところ、現在も7：30～8：30の時間規制がかけられているので、その時間帯に通行すれば取り締まりをしていくというのが警察の考えです。違反車両を見

かけたらナンバーを控えていれば警察へ通報して下さいとのことです。

通学路全体は定期的に安全点検を実施しており、それに加えて子供たち、先生、警察と地域の見守りボランティアと一緒に通学路を歩いて点検を実施し、危険個所の把握をしている。それを受けてどう改善していくかが大事なので、要望や改善点の中で、より優先させて取り組んでいきたいと思えます。県道の両側歩道が完成後、通学路の変更等も学校と相談していただき、それについては学校側の判断だと思っております。標識の問題と、もう少しわかり易い表現が出来るか工夫はさせてもらいます。

※再検討事項

なし

3. その他

質問者：南滝の宮自治会長 藤田さん

滝の宮公園入口から南の県道の歩車道の白線が消えている。歩行者のスペースを二輪が走る。小学生の通学路でありとても危険である。滝の宮公園入口から南の区間を含めて早く買収し、道路整備をしてほしい。

回答者：市長

市としても県に最重要道路として要望している。事業の進め方としては一定区間の用地買収を終わらせて事業を進めていかないと、工事区間を広げて用地買収をしても虫食いのようになって工事に入れないということもある。トータルとしては工事区間を区切る方が早く出来るという考えである。白線等の交通安全施設は市としても要望していく。